

国際理解を世界平和につなげようと、1983年から毎年開き、32回目。今回は福岡市内の大学で学ぶ中国、カタタ、チェコの留学生や在福岡米国籍事館関係者ら16人が約8カ月間にわたって稽古を重ね、日本舞踊や琴の演奏を披露した。

## 和の心 舞う

留学生 日本舞踊公演

中央区

流れるように美しい舞に、会場からは大きな拍手が巻き起こった。福岡大で学ぶ中国の楊念芹さんは「日本で親切な人たちに会うことができ、感謝の気持ちでいっぱい。帰国後は両国の懸け橋になりたい」と話していた。



## 「女性が好む工芸品」 多種多彩に100点展示

博多区

伝統的な美人ものの博多

人形や、女性が好む伝統工芸品を展示販売する「はかた美人もの展」が、福岡市博多区上川端町のはかた伝統工芸館で開かれている。同館が、女性が欲しいと思ったり男性に贈りたいと感じたりする工芸品をさまざまな分野から選んだ企画展。博多織の帯や財布、名刺入れ、博多水引で作ったボトルリング、厚紙でできた箱に博多織の生地を貼り

# 「水素に可能性」

話し合うんだろう？ 宗像市の日本赤十字九州国際看護国際環境100人会議を23日、同市の中学生2人が取った。水素で走る燃料電池車（FCV）をめぐるパネルFCVに乗ってみた。「話している内容は難しかった視野が広がった」。壁新聞は24日まで会場に展示され

(今井知可子)

中 実際に座ってみて、エンジン音がとても静かなことを確かめた。その上で「水素社会の現状」「水素の未来への可能性」のテーマでそれぞれ原稿をまとめ、手書きの壁新聞を仕上げた。また、100人会議の会場の一角で「壁画」を作っていた佐賀市出身のアーティスト、ミヤザキケンスケさん(36)にも話を聞いた。会議の参加者100人に海

の生物の絵を描いてもらってアクリル板に貼り、海をイメージした背景板を合わせて壁画にするという。ミヤザキさんは「海について話し合う会議なので、多種多様な生き物が暮らす海を表現したい」と話した。取材を終えた丸田さんは「すごく忙しい一日だったけれど、視野が広がった」。赤阪さんは「水素が持っている可能性に驚いた」と話した。



## オーナー家族20人 棚田で田植え体験

うきは市

うきは市浮羽町新川の葛籠集落で23日、棚田オーナー家族を対象にした田植え祭り(田植え)があり、福岡都市圏などから訪れた約200人が昔ながらの手植



えに取り組んだ。オーナー制度は疎化が進む中、都道府県で日本棚田百選「つづら棚田」の存続と、住民らでつづら保全協議会(坂本昭が導入。18期目の全体参加の春日原小(春日市)を含め登録した。秋に祭(稲刈り)を全員満足にたんぽに入りに、田の赤い玉に合え。福岡市博多藤利恵子さん「小学生の娘に参加しました。感触が心地よ顔で話しているのオーナーを好日も実施する。(安

## 事件 事故

◆酒気帯び運転容疑で逮捕 博多署は23日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、大野城南ケ丘2丁目目の無職小澤里奈容疑者(26)を現行犯逮捕した。逮捕容疑は22日午後11時50分ごろ、福岡市博多駅前2丁目の市を帯びた状態で軽乗車した疑い。署によると、点でタクシー2台と衝突事故を起こし発覚

## 僕の夢 私の夢



舞鶴小6年

おむら 大村 拓司

ぼくは、小さいころ大工になりたいとていました。最近、の教科書で宮大工のありました。材料の釘の工夫などの考え方におどろきました。日本は地震が多い国なので、太があってもびくともしない建物をつくる大工になりたいです。(中央区舞

6/14 (日) 小1~6生対象  
お気軽に受け下さい。受験料無料  
夏季 学力診断テスト  
2012年5月6日  
www.gishin.jp